

# 山田高と野辺西 激突

## 全国高校サッカー県大会 きょう決勝

第96回全国高校サッカー選手権県大会は21日、青森市の県総合運動公園陸上競技場で準決勝2試合を行い、青森山田と野辺地西が決勝に駒を進めた。青森山田は21年連続、野辺地西は3年ぶりの決勝進出。



【準決勝・青森山田—八学光星】前半26分、青森山田のMF檀崎⑦がゴールを決め、2—1と勝ち越す＝県総合運動公園陸上競技場

21連覇へ「意識せず」  
○：青森山田は前回の全国大会覇者の地力を発揮。昨年の県大会決勝の相手・八学光星を大差で圧倒した。主将のDF小山内は「失点は想定外だったが、とにかく平常心を保つように声を出し合っていた。前半で勝ち越せたのはよかった」と白い歯を見せた。黒田監督は「ここからでも点が取れるチーム」と今年のチームを評価した。

青森山田は前半4分、八学光星に先制点を奪われたが落ち着いて試合を



【準決勝・弘前実—野辺地西】前半25分、野辺地西のFW澤上⑨が先制ゴールを決める

立て直し、同21分にMF堀の左足シュートで同点。同26分にはMF檀崎がゴールを決めて勝ち越した。後半も終始主導権を握り、FW中村の2ゴールなど5点を加えて完勝した。

野辺地西は前半25分、FW澤上がシュートを決めて先制。弘前実にシュートを1本しか打たせない堅い守りで、得点を許さなかった。決勝は22日正午から同競技場で行う。青森山田は21年連続23回目、野辺地西は初優勝を目指す。

田中、中村2(弘)金濱  
青森山田 7(21)1 八学光星  
野辺地西 1(11)00 弘前実  
▽得点者【青】堀、檀崎、郷家2、  
▽得点者【野】澤上

「全然だめな試合」  
○：野辺地西の主将中山は3年ぶりの決勝進出にも「全然だめな試合でした」とこぼさない表情。「セカンドボールを拾うことができず、後半はずっと押されて相手ペース。決勝は気持ちを切り替えて山田高を倒したい」と話した。

三上監督も「後半、決定的な場面で決めきれなかった」と反省の弁。次戦に向けて「選手たちはこれまで支えてくれた人たちへの感謝を忘れずに、チャレンジャーの気持ちで、思い切った戦ってもらいたい」と奮起を促した。